

高度情報化農業セミナー
「スマートアグリ」の進展と活用状況」

【 開 催 要 領 】

【趣旨】

北海道の農業は、農業従事者の高齢化・担い手不足による労働力の問題、生産性の向上や効率性の高い営農形態への対応が求められております。このような農業情勢などを背景として、全国に先駆けて農業ICT化が進み、GPSガイダンスシステムをはじめロボットトラクタの技術開発などめまぐるしい進展がみられます。今回のセミナー内容としては、ロボット技術の今までの経緯と今後の方向性や、ICT農業を地域に導入しようとした経緯と活用されている農家さんに事例発表してもらい、より一層の普及や参考になればと考え、セミナーを開催します。

- | | | |
|----------|---|---------------|
| 主 催 | 北海道高度情報化農業研究会 | |
| 後 援 | 北海道、NPO 法人 Digital 北海道研究会、北海道 GIS・GPS 研究会 | |
| 受 付 | | 【14:00～14:30】 |
| 開 会 | 北海道高度情報化農業研究会 | 【14:30～14:35】 |
| 講 演 | | |
| (1) 基調講演 | | 【14:35～15:25】 |
| | 北海道大学大学院農学研究院 教授 | 野口 伸 氏 |
| | 「農業における自動農作業機械の歩み（仮）」 | |
| (2) 事例発表 | | 【15:30～16:10】 |
| | 株式会社 スマートリンク北海道 常務取締役 | 小林 伸行 氏 |
| | 「岩見沢地域におけるICT農業の取り組み（仮）」 | |
| | 【 休 憩 】 | 【16:10～16:20】 |
| (3) 事例発表 | | 【16:20～17:00】 |
| | 株式会社 農業情報化設計社 代表 | 濱田 安之 氏 |
| | 「トラクタ作業情報の活用と制御のためのISOBUS利用（仮）」 | |
| | 質疑応答 | 【17:00～17:25】 |
| 閉 会 | 北海道 | 【17:25～17:30】 |

日 時 : 平成 27 年 2 月 16 日 (月) 午後 2 時 30 分より
場 所 : 北農健保会館 3 階会議室 (札幌市中央区北 4 条西 7 丁目 1-4)
対 象 者 : 会員、農協担当者、行政関係者、農家、一般の方
定 員 : 90 名(定員になり次第締切させていただきます。)
参 加 費 : 会員は 1,000 円、非会員は 2,000 円を会場にて申し受けます。
(学生は、無料)

<事務局>北海道高度情報化農業研究会
事務局長 常 田 大 輔
〒060-0005 札幌市中央区北 5 条西 6 丁目 1-23
公益財団法人 北海道農業公社内
TEL : 011-241-7551 FAX : 011-271-3776 e-mail : tsuneta@adhokkaido.or.jp